函館市立湯川中学校　生徒指導だより

湯倉ヶ丘の学び舎

【重点指導テーマ】『自分視点から他者視点（広い視野で）』

発行　生徒指導部
令和5年6月2日
第3号
文責：山田好一

◆体育祭の取組を通して

行事を通して何を学ぶか、何を得るのかは一人一人異なるのかもしれませんが、学校全体として**『目標達成に向けて努力することの大切さに気づく』『仲間を思い、協力し合える関係づくり』**を目指してきました。本番を終えた皆さんの気持ちはいかがでしょうか？大きな行事が一つ終わりましたね。お疲れ様でした。

今年は全学年同じ競技（つなげよう友達の輪、長縄跳び）と縦割り（渦巻きリレー）を行いました。学年の枠を超えてチーム編成された縦割り競技。３年生を中心に練習してきました。積極的に意見を言う生徒、意見に耳を傾ける生徒、見知らぬメンバーに囲まれて緊張している生徒･･･。様々な様子が見られましたが、一人一人がチームの一員としての役割を果たそうと頑張っていました。

縦割り競技を行った目的の一つとして「上級生がリーダーシップを発揮して、より良い集団を作り上げる雰囲気を全員で作り上げる」「普段の生活とは異なる集団の中においても、お互いを思い合って行動する」がありました。どのグループも笑顔や仲間を応援する姿が見られ、一致団結して頑張っていました。何事にも全力で取り組む湯中の素晴らしさが出ていたと思います。

◆体育祭の後は･･･。いよいよ中体連です！

種目によって日程が異なりますが、湯川中の代表として頑張ってください。平日、一般生徒（出場しない生徒）は登校日です。期間中の行動にあたり、確認してほしいことを載せています。

○会場への往復は、普段の大会と異なり、自転車の使用ができません。
○大会の結果によって翌日の動きが変わります。顧問の説明をよく聞いて下さい。
○原則、所属していない部活動の応援は行かないで下さい。
○２６日から始まる総合大会期間は 15 時まで家庭学習です。（15 時以前に競技が終わった選手も同様です）

◆今年は祭典も行われるようです。

新型コロナも５類に移行となり、例年通り行われるところがありそうです。

６月 10 日、11 日は乃木神社から始まりますが、市内統一で行き来できる祭典が決まっています。（年度当初に配布した『校外における生活心得』にて説明しています）

行き来できる祭典は『校区内の祭典』です。そのため、本校生徒は乃木神社の祭典には行けません。

校区をまたいで行き来できるのは

「函館新聞函館港花火大会（シーポート）」
「北海道新聞花火大会（港祭り）」
「湯の川温泉花火大会（漁火祭り）」
「亀田八幡宮例大祭」です。

自分の地域の祭典を楽しめるように決められているものです。ぜひ守って下さい。

行事の前で恐縮ですが、行事の前だからこそ、今一度振り返ってほしい･･･。

◆改めて振り返ってほしい毎日の学校生活～あなたはできていますか？～

〇相手の存在を認め、伝わる挨拶ができていますか。
〇登校時や授業前の着席など、時間に余裕をもった行動ができていますか。
〇学習用具を忘れずに準備するなど、持ち物管理はできていますか。
〇当番活動や係活動は責任をもって取り組んでいますか。
〇周囲の友人に対して思いやりや協力の気持ちをもてていますか。
〇学習、部活動、行事など全ての場面で頑張れていますか。

　行事だけでなく、普段の生活にこそ「大切なこと」があります。充実した学校生活になるために、改めて振り返ってみましょう。